権山でプラークショップ ニューズレター No.03

第3回ワークショップ振り返り

2024 年 12 月 14 日 (土) に、楢山コミュニティセンター 第 3 回ワークショップが開催されました。

今回は秋田公立美術大学の井上宗則先生がメインファシリテーター(全体の進行役)となり、学生のテーブルファシリテーターと合わせて 27 名の参加者で賑わいました。第 3 回目のテーマは、「楢山コミセンの今後を考える。」ということで、より具体的な新しい楢山コミセンの姿を皆さんで考えました。



当日の流れ

①第2回ワークショップ ふりかえり

国際教養大学の工藤尚悟先生から、前回ワークショップの内容をグラレコや写真を交えて紹介。 ふせんコメントでは、屋内活動・体育館についての意見が多く出ました。

②使用開始までの 期間について

既存施設の改修または 新築にあたって、施設の 使用ができなくなる空白 期間について、大まかな 目安を提示しました。

3秋田市からの説明

秋田市内の他コミセンのステージ設置状況についてと、築山・中通小学校の統合の話など、前回までに参加者の皆さんから挙がっていた疑問について、秋田市から現況の説明を行いました。

4 ワークショップ・前半「わたしの楢山コミセンを考える」

最初に、井上先生が今回のワークショップの目的と作業内容について説明を行いました。次に設計共同体から、大きさの異なる体育館の案を複数提示して、どんなスポーツができるか、他の諸室の数がどうなるかを説明しました。その後、参加者「それぞれ」





が最も良いと考える案を 1 つ選んだ上で、テーブルごとに意見交換を行いました。

5 ワークショップ・後半

「みんなの楢山コミセンを考える」

後半では、各部屋の数や配置、つながりが 図化された「機能図」の完成を目指して、 部屋名が書かれたカードを用いた作業を行いました。参加者から出た様々な意見を集 約し、時には取捨選択しながら、「みんな」 の考えが反映された楢山コミセンの機能図 を作りあげました。最後には完成した機能 図の発表を行い、班ごとに異なる意見や共 通する考えなどを皆で共有しました。



意見交換の様子。新しい施設に何 を求めるかは、人ぞれぞれです。



機能図作成中の様子。興味深い意見がたくさん出ました!



発表の様子。最後は参加者の皆 さんに説明していただきました。

次ページには、ワークショップの様子をその場で記録した「グラフィック・レコーディング」を掲載!〇







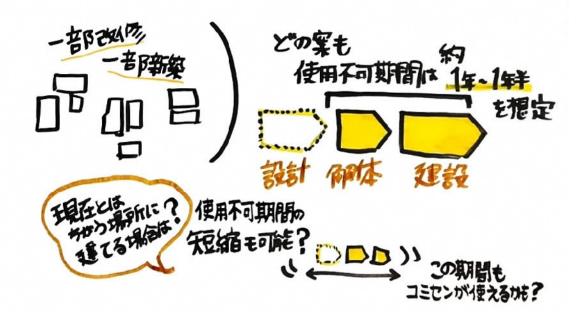


第2回7-かか79の ふりかくり



みなさんのご意見について

●使用開始却の期間って??







秋田村の のステーシッ コミセン

编版法 設置初

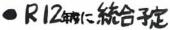
20

なし 3



築山ト・中面トの統合については





南中学校 築山、松倉解体 R154ati





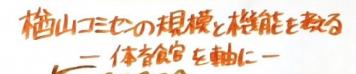
活用できるかとうかは すずかしい。

> 避難所 CUT強化予定

提館·室·センター機能

を盛りこむことが決定!

※児童館室センターは同じむの (規模により呼称が変わる)



前回いちばん 意見多

☑ 全体 [000m²

☑ 体育施設あり

現在は



四書フナ 記憶

NQ2





270 约 体额 640m Az





12の 知 体育第 600m2





1つの 約 1本動館 750m²



回對華韓

(700 M 360m2



□ 受什 韩暄

新いないこととという

したいのは イ可??



「わたし〇の楢山コミセンを考える」



① A~D寀の中で 望まい、架を選ぶ



② 選ば理由を グルーフやで 共有.



3 他の人の意見をふまえ、 最も望ましい案に○をつける。



後半のブループ分けに活用

7) 14 2) 187 XX

「おなのの梅山ごせを考る」



3 休けい中に 化のゲループの アイデアを見てみる



4 機能図を記念させる。

部屋のつながりを表した区



